

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	北九州市役所			代表者名	武内 和久
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	DX推進課	連絡先電話番号	093-582-3557
担当者役職	係長	担当者氏名	加藤 睦美	連絡先E-mail	
住所	803-8501 福岡県北九州市小倉北区大門1-1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	地域DX推進プロジェクト		
概要	デジタル技術を活用した社会課題解決を実践され成功している藤井氏を派遣していただき、今年度本市が取り組んでいる課題解決プラットフォームの実装やZ世代の課題解決サービスの実装、またブロックチェーン技術の自治体活用等について助言・提言・情報提供等の支援をいただく。				
支援を求める分野	人材(DXに関する知識習得・研修・育成) 地域ビジネス スタートアップ支援(起業支援)				

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年11月15日	支援・助言(実地)	9時00分	17時30分	120
			活動時間(分)	390	
2-2. 派遣場所	会場名	小倉北区役所		最寄駅	西小倉駅
	所在地	福岡県北九州市小倉北区大手町1-1		最寄駅からの交通手段	徒歩15分

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	藤井 靖史
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	藤井さんはこれまでの実績が顕著であるにも関わらず、 ・その実績というよりも活動の本質について表裏織り交ぜて講話やアドバイスをいただける点 ・幅広い人脈などを駆使しながら市単独では収集できない有用な情報を集めてくださる点 ・節らず相談しやすい人柄など
アドバイザーへの要望事項	特にありません。また機会がありましたらお願いしたいです。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	15人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	15			

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	・Z世代の孤立対策・・・デジタルとリアルのつなぎ方、対策の在り方 ・ブロックチェーン・Web3など先端技術・・・自治体活用の可能性 ・スタートアップとの地域課題解決・・・官民連携の障害になるものの乗り越え方 ・DX人材育成(大学生)を主軸にした地域課題解決・人材育成エコサイクル・・・企業と大学との連携 ・地域コミュニティの課題解決・・・高齢化する担い手・若手の地域活動参加について
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	・Z世代の孤立対策・・・Z世代がつながるコミュニティの形成 ・ブロックチェーン・Web3など先端技術・・・自治体で活用の可能性があるのかどうかを知る ・スタートアップとの地域課題解決・・・官民連携を見える化するプラットフォームの形成 ・DX人材育成(大学生)を主軸にした地域課題解決・人材育成エコサイクル・・・企業と大学と連携した、大学生によるまちの活性化 ・地域コミュニティの課題解決・・・高齢化する担い手・若手の地域活動参加のあり方を探る

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	9:00~9:20 政策監・室長・部長意見交換 9:30~11:00 Z世代の孤立対策(地域福祉推進課) 13:00~15:00 ブロックチェーン・Web3など先端技術の自治体活用の可能性 15:15~16:00 スタートアップとの地域課題解決 16:10~17:00 DX人材育成(大学生)を主軸にした地域課題解決・人材育成エコサイクル 17:00~17:30 地域コミュニティの課題解決
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・Z世代の孤立対策・・・今後の事業の方向性を定めるヒントをもらった ・ブロックチェーン・Web3など先端技術・・・自治体活用の可能性について回答が出た ・スタートアップとの地域課題解決・・・官民共創のために何をどうすればいいかが明確になった ・DX人材育成(大学生)を主軸にした地域課題解決・人材育成エコサイクル・・・計画の方向性が明確になった ・地域コミュニティの課題解決・・・高齢化する担い手・若手の地域活動参加について大きなヒントをもらった
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 <input type="checkbox"/> ①事業に係る計画書等を策定できた 事業を計画中のものについては計画書策定を前進させることができた。懸案事項については回答が得られ、これからの議会答弁などでも自信を持って答えることができるようになった。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回多くのヒントをいただき、どの事業も前進することができるが、また新たな疑問点等が出てきた場合にはアドバイスをいただきたい。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 各事業担当者、全員が今回の支援に満足している。もやもや考えていた内容に明確な方向性を示してくれた、ブロックチェーンの第一人者である藤井氏に本当に分かりやすくメリットデメリットを教示いただいた、などの声が出た。
4-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい <input type="checkbox"/> ①予算は確保済みであり、年度内に推進する <input type="checkbox"/> ②の事業もある。それぞれの事業についてある程度具体的に考えてはいたものの、そのまま進むには課題が多く、また解決策も自市内の人材で検討するには限界があった。今回の課題について第一人者にアドバイスをいただき、またセカンドオピニオンを得たことで、自信を持って事業を進めることができる。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	・産官学共創による「一歩先の価値観」を示せる都市になること ・デジタルとリアルのバランスの良い、全ての年代が活躍する地域コミュニティ
5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 <input type="checkbox"/> 掲載許可 <input type="checkbox"/> 掲載可 <a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>	
<p style="text-align: center; color: red;">なお&lt;その他&gt;を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</p>	
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子 今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。	
Empty space for pasting photos	